

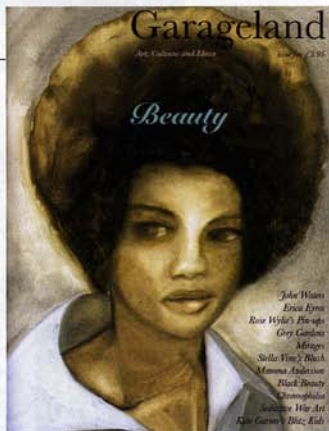
**アートの商業化の波に、
一石を投じ続ける。**

このディレクターのキャシー・ロマックスは現役のアーティストであり、定期的に雑誌の編集発行も手がける人物。雑誌で取り上げた話題やアーティストたちとのネットワークが、ギャラリー活動に反映される仕組みだ。

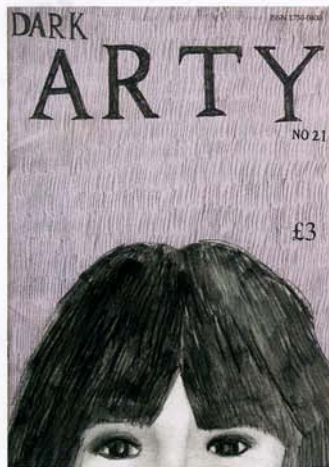
この小さなギャラリーで、アート界のVIP、チャールズ・サーチが作品を購入したことは大きなPRに。だが、あくまでアイデア重視のプロジェク

ト・スペースという運営方針と、アートの意義を問い続ける姿勢とを貫く。

フリーズ・アートフェアへの参加もその一例だ。同フェアは、最終日に作品を無料で持ち帰ることができるというコンセプトで、アートの商業化の波に疑問を投げかけるもの。また、このエリアの郵便番号をタイトルに冠し、ローカルな題材を扱った展覧会「E8」などにもこのポリシーが見て取れる。



Julia Watts
Evan Lynn
Row Wild's Beauty
Gey Gardens
Megan
Sally Finn's Black
Mama Andros
Black Beauty
Osmosis
London's Hip Art
Kate Curran's Hot Art



ロマックスが手がける雑誌2誌。左：アンチデザインをモットーに真剣に少女趣味に取り組む。右：アートやカルチャーについて多彩な記事を掲載。



● Unit 25a Regent Studios,
8 Andrews Road, London E8
4QN
☎ (+44) 020-7254-4202
⊙ BETHNAL GREEN
🕒 12時～18時
📅 休月～木
www.transitiongallery.co.uk



ローズ・ウィリー (Where What You Like) 展
70代のウィリーが若者文化を痛々しく描き出した。



イースト・ロンドンを熱くするガールズ・カルチャーの一翼を担う、ディレクターのロマックス。